

教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書
工業	製図	2	2	セラミック	必修	インテリア製図 実教出版

1. 学習の到達目標

製図に関する日本工業規格及びインテリア製図についての基礎的な知識と技術を習得させ、平面図、投影図を正しく読み、図面を構想し作成する能力と態度を育てる。

2. 学習の評価

評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
評価の規準	製図に関心を持ち、基本的な知識と技術の修得に意欲的に取り組む学習態度を身につけている。	製図の過程で工夫し、作成した図面を読み取る能力を身につけている。	製図の具体的な表現技術を身に付けている。	基礎製図及びインテリア製図における基本的な規格等を知り、図面を正確に理解する能力を身につけている
評価の方法	授業態度、学習の取り組み状況、課題・ファイルなどの提出物の状況、定期考査、などを総合的に判断して評価します。			

3. 教科からのメッセージ

陶磁器を制作する場合や、ものづくりを行うにあたり、制作図や設計図を書くことは必要不可欠なことです。製図の授業ではそのような図面を描くときに必要となる基礎的な技術や知識についての学習を行います。

2年(製図)年間指導計画表

単位数(2単位)教科書(インテリア製図 コロナ社)

	目標	製図に関する日本工業規格及びインテリア製図についての基礎的な知識と技術を習得させ、平面図、投影図を正しく読み、図面を構想し作成する能力と態度を育てる。
月	学習項目	学習内容
4	基礎製図検定問題集	第1 製図 三面図の学習 ・投影図、等角図の学習
5		展開図
6		・立体図の展開図の学習
7		製作図 ・品物の製作図の学習
9	第1章	平面図法の作図
10	インテリアと製図	・直線に関する図法 ・平面に関する図法 ・円に関する図法 ・その他の図法
11	製図演習	第2節 尺度および線と文字
12		線と文字
1	品物の図面作図	
2		

